



地域資源や地域特性を活かした特色のあるまちづくりを推進するため「地域の力(考え)で地域を育てる」**地域まちづくり**をすすめています。市内各地域の地域まちづくり活動団体によって取り組まれている地域まちづくりなどを**地まぢのチカラ**で情報発信します。

2023.04.30

vol.89

## 《 活動事例ご紹介 》

地まぢNEWS

## 令和4年度 まちづくり活動助成団体による成果報告会を開催しました！

昨年度、まちづくり活動助成(スタートアップ部門・団体づくり助成)を受けて活動した**11団体**が、活動の成果を発表しました。活動内容、振り返っての感想など様々なお話が。中でも3回助成を受けた団体からは、**3年間の活動を通じての変化や想い、今後の目標**など力強く発表いただきました。後半のディスカッションは、少人数で複数回実施。距離が近いとお互いに質問や課題の共有など**中身の濃い交流**ができ「こういう機会が大切!」「実際どうなのか詳しく聞けた!」と大いに盛り上がりました。今後も都市センターを舞台に交流の輪を上げられたらと思います。



みんなでこんなことが  
できました!

## 地域の取組み

## 大杉学区連絡協議会

## 団体づくりアドバイザー派遣

3月11日(土)・21日(火・祝)に、北区の大杉学区連絡協議会へ、**団体づくりアドバイザー**を派遣しました。アドバイザーは地域問題研究所の池田哲也さん。新たにまちづくりを行う団体を作るということで、規約や組織体制へのアドバイスに始まり、「**そもそも何のための会なのか**」「**団体をつくる意味は何か**」といった根本的な話まで、丁寧に出席者ひとりひとりの意見を聞きながら、団体の在り方について考える大切な機会を取りまとめてくれました。控えめな方もいざ話を振られるとまちへの熱い想いを語ってくれます。

メンバーの中で目的意識をしっかりと共有できたことで、団体設立後もスムーズに活動が進んでいきそうです。



池田さん

当日の様子

## センター職員紹介

## 名古屋都市センター調査課支援班

## まちづくりのプラットフォームを目指して

名古屋都市センター調査課支援班は、**活動助成**(団体作り助成・成長支援/実践活動助成)や**アドバイザー派遣**、**勉強会・交流会**の開催、**情報発信**など、様々な形でみなさんのまちづくり活動を支援しています。

昨年度から、これまでセンターが行ってきた支援と、名古屋市が行ってきた「地域まちづくり」制度の窓口が一本化したことで、センターを通じて、新たな交流や、活動の広がりが見られていると感じます!

引き続き、**名古屋のまちづくりのプラットフォーム**を目指して、みなさまの活動をサポートしていきます。



今年度の支援班メンバー▲

浅野さんは、有松で地域に根差した会社を立ち上げ、歴史を感じる空き家の活用や、神社の敷地を借りて若手クリエイターが集まるマーケットを開催するなど様々な活動されています。関西の出身で、阪神淡路大震災の被害の情景を見て建築の道を志し、東日本大震災では、何も無くなったところから、人が暮らしを取り戻そうとする力強さや想像・創造力を感じたといいます。有松の知合いを通じて、染色工場に通ったり地域の方と勉強会を開催して、有松の将来を話し合ううちに、「自分たちがやるしかない!」と今の会社を興されました。地域と共に、歴史あるまちを活かしつつ、若い人の関心も惹く創造的な活動でまちを盛り上げていると感じました。(松井)

## 地まぢチャレンジ ~35人目~

篠元貴之さんのご紹介

合同会社 **ありまつ中心家守会社**  
ブランディング・マネージャー **浅野 翔さん**



Q まちづくりに取組んできてうれしかったこと

A 私の知らない世界を知るたくさんの人と出会えること

Q これから取組みたいと考えていること

A 有松で事業を起こしたい方との空き家活用事例第1号!

Q 最後にひとこと

A 6月の有松絞りまつりにぜひお越しください

